


⑤ 郡上地域			
<p>■ 該当市町村</p> <p>郡上市</p>		<p>■ 区域</p> 	
<p>■ 景観上の特性</p>			
地形・自然	<ul style="list-style-type: none"> 北部山間部に、分水嶺が東西に延びる。 北部の高原には、ミズバショウ等の貴重な植生も見られる。 長良川沿いに比較的平坦な丘陵部が広がり、各地で美しい溪谷が見られる。また、その両側には、山間部が広がる。 	土地利用	<ul style="list-style-type: none"> 北部には、年間を通じたリゾート地が形成されている。 山間部には、豊かな自然と融合した集落地が形成されている。 中央部の集落地には、古いまち並み、石畳、湧水、郡上おどり等の歴史・文化的資源が残されている。 中央部を南北に東海北陸自動車道、長良川鉄道、国道 156 号が通り、これらに沿って市街地や集落が形成されている。
軸線	<p>地域の骨格を形成する軸線として、次のものがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川：長良川、吉田川 道路：東海北陸自動車道、国道 156 号、158 号、256 号、472 号 鉄道：長良川鉄道 		

■ 景観構造図

郡上地域



凡例

- | | | | | |
|---|---|--|--|--|
|  山間エリア |  谷・盆地エリア |  分水嶺 |  河川 |  河川景観 |
|  鉄道 |  高速道路 |  国道 |  山 |  山並み |
|  自然公園 |  田園、群生地等、大規模開発地等 |  歴史・伝統文化的要素、その他の拠点等 | | |

■景観形成方針

①長良川等の変化に富んだ美しい河川景観の保全及び形成

- ・長良川や吉田川等は自然公園の指定を受けている自然環境の豊かな河川であり、山間の溪谷から市街地内まで地域の各地で変化に富んだ流れをみせ、背景の山並みの緑とともに美しい河川景観を形成している。
- ・河川沿いの建築物や橋梁、河川構造物等の整備に当たっては、周囲の環境に配慮し、美しい河川景観の保全及び形成を図ることが必要である。

吉田川



②歴史を活かした景観の保全及び形成

- ・八幡地区や白鳥地区では、全国に知られた郡上踊りをはじめとした伝統文化が多く残されており、歴史と文化に根ざした市街地が形成されている。
- ・集落地内の湧水、古いまち並み、石畳の坂道等が城下町の風情を今も残し、落ち着いた歴史的な景観を形成している。
- ・これらの歴史を活かした景観の保全と形成が必要である。

やなか水のこみち



③高原における豊かな自然景観の保全

- ・ひるがの高原や明宝高原等では台地状の美しい山並み景観が見られるほか、長良川の源流となる湧水やミズバショウ等の植生をはじめとする貴重な自然景観が見られ、年間を通じたリゾート地となっている。
- ・リゾート地の開発に当たっては、自然との調和を図り、高原における豊かな自然景観の保全を図ることが必要である。

ミズバショウ群生地



④城山等のシンボルを活かした景観の形成

- ・市街地中央にそびえる城山と山頂の八幡城は、城下町郡上八幡の歴史文化のシンボルとして親しまれており、良好な市街地景観を形成する重要な要素である。また、農村集落では神社仏閣や樹木が景観上重要なシンボルとして、集落の景観を形成している。
- ・城山や神社仏閣等の市街地や集落のシンボルを活かした景観の形成を図ることが必要である。

八幡城



⑤自然環境と調和した農村集落景観の保全

- ・長良川や吉田川等の川沿いに位置する小さな集落では、水田や畑地と住宅や神社仏閣等が昔ながらの、のどかな農村集落の景観を形成している。
- ・こうした自然環境と調和した農村集落の景観を保全することが必要である。

農村集落



⑥豊かな自然と融合した山村集落景観の保全

- ・鷲ヶ岳や大日ヶ岳等からなる白山連峰を背景とした奥美濃地方の山間部には、豊かな自然と融合した山村集落の景観が形成されている。
- ・こうした周辺の自然と調和した山村集落の景観の保全を図ることが必要である。

白山中居神社



⑦歴史的な様式の建築物を活かした景観の形成

- ・長良川中流域の八幡周辺では、屋根を瓦葺きの切妻屋根、外壁を表面のみ板壁その他は土壁等の塗り壁とした伝統的な様式の建築物が多くみられる。
- ・これらの歴史的な様式の建築物の保存を図り、これらの建築物を活かした景観の形成が必要である。

切妻屋根の建築物

